

取組年度：2007年

「オーバーナンションを100年持たせる」
 管理組合法人
 務住まきのハイツ
 修繕委員会

給水・雑排水豎管の改修工事

◇改修工事の背景

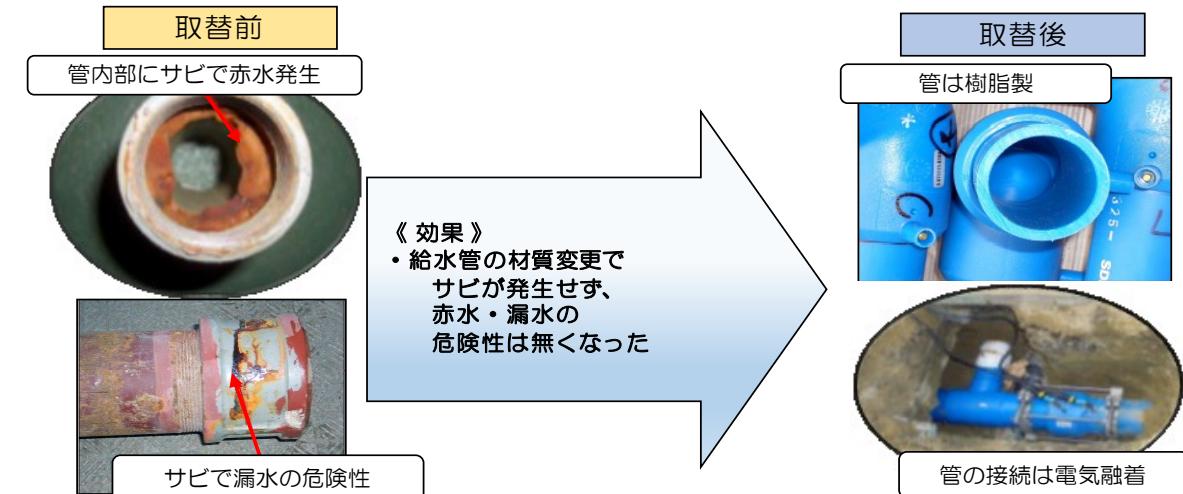
30年を超えた老朽化した給排水管は、衛生面、設備メンテナンスに於いて問題が発生

- ・屋外埋設給水管は老朽化での経年劣化で管内部のサビで、赤水・漏水の危険性が高い
- ・建屋内の雑排水豎管も老朽化で経年劣化による、詰まり・漏水の危険性が高い

◇改修工事の概要

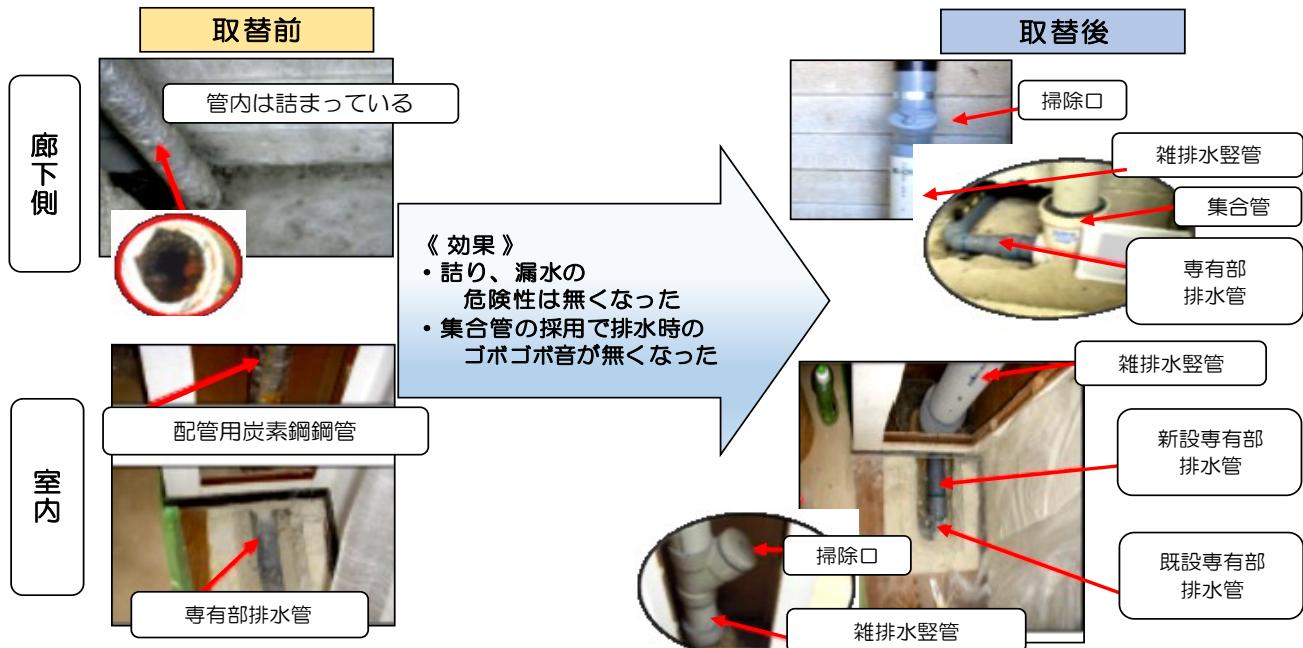
1)屋外埋設給水管の取替

- ・各戸への給水管の材質を変更し、取替え
《硬質塩化ビニールライニング鋼管(VLP管) ⇒ ポリエチレン管(PE管・非金属)へ変更》



2)雑排水管の取替

- ・廊下側パイプスペースと室内パイプスペースの雑排水豎管の材質を変更し、取替え
《配管用炭素鋼鋼管(GP管) ⇒ 耐火二層管(FDP管)へ変更》



3)完成 2008年3月

- ・加圧給水方式に変更と合わせ、水質保全・衛生面が向上し将来に渡って安心出来る「給排水システム」になりました。